

術前化学免疫療法後に肺癌手術を受けた患者さんへ 研究協力のお願について

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の相談窓口へお問い合わせ下さい。ご連絡がない場合においては、ご了承をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、倫理審査委員会の審査を受け、研究責任者の所属機関の長の承認を得て行っているものです。

1. 研究の対象

2021 年 1 月～2025 年 4 月に術前化学免疫療法後に肺癌手術治療を受けられた方

2. 研究の概要

研究課題名	術前化学免疫療法後に切除を施行した非小細胞肺癌症例の検討
研究期間	承認日～ 2026 年 3 月 31 日
目標数	全体 12 例

肺がんは日本人のがんによる死亡原因の中で最も多く、中でも非小細胞肺がんが大半を占めます。最近では、手術の前に抗がん剤と免疫療法を組み合わせた「術前化学免疫療法」が行われるようになり、再発を減らす効果が期待されています。しかし、この治療がどれほど効果的か、がんの本体と転移先での反応に違いがあるかなど、まだ明らかでない点もあります。本研究では、この治療を受けた患者さんの手術後の状態や治療効果を分析し、今後の治療法の改善に役立てることを目指します。

3. 研究の目的・方法について

この研究では、術前に化学免疫療法を受けた非小細胞肺がんの患者さんについて、治療の効果を評価・解析することを目的としています。これにより、どのような患者さんにこの治療法が効果的かを明らかにし、将来のよりよい治療の選択につなげることを目指します。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

この研究は術前に化学免疫療法を受けた非小細胞肺癌患者様を対象とします。診療の際に得た情報（年齢、性別、画像所見、病理所見、術式、予後など）を利用します。

5. 外部への試料・情報の提供・公表

提供された情報は、外部へ提供することはありません。

6. プライバシーの保護について

この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、あなたの個人情報などのプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

7. 研究組織

(1) 金沢大学における研究実施体制

研究責任者	附属病院呼吸器外科	寺田百合子	(助教)
研究分担者	附属病院呼吸器外科	松本勲	(教授)
	附属病院呼吸器外科	懸川誠一	(講師)
	附属病院呼吸器外科	齋藤大輔	(助教)

8. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

この研究の研究担当者は、この研究において企業等との間に利害関係はありません。この研究の研究担当者は、金沢大学の規定に基づく利益相反審査機関へ自己申告し、その審査と承認を得ています。従って、この研究の研究担当者は、この研究の実施の際に個人的な利益のために専門的な判断を曲げるようなことは一切いたしません。

9. 研究への不参加の自由について

情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の問い合わせ先までお申出ください。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

10. 研究に関する窓口

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

担当医 金沢大学 附属病院呼吸器外科 寺田百合子

相談窓口担当者 金沢大学附属病院 呼吸器外科 医局事務 坂野陽子

住所 〒920-8641 金沢市宝町 13 番 1 号

電話 076-265-2000 (内線 2354)